

日本アスファルト合材協会
(会長 今泉保彦) が会員企業

を対象にまとめた2025年
度第3四半期(4-12月累計)
のアスファルト合材製造数量

は、前年同期比3・9%減の2
418万9000トンとなり、
過去最低だった前年同期実績
(2515万9000トン)を

さらに下回り、2500万ト
ンを割る低水準となった。単
月を見ても、0・8%増の微

増だった7月を除き、9カ月
中8カ月が前年割れで落ち込
みに歯止めが掛からない。上

半期時点では、前年同期に比
べて減少幅は縮小していた
が、11、12月の大幅な減少が

影響して一転、第3四半期時
点で減少幅は拡大した。

25年度第3四半期の製造数
量の内訳は、主に高規格の道
路に使われる新規合材が4・

7%減の601万3350
トン、一般道の新設や補修など
に多用される再生合材が3・

6%減の1817万6092
トン、東北、関東、中部、四

唯一、著しく増加しており、
このほかは中国が微増。これ
ら以外の8ブロックはマイナ

スで、東北、関東、中部、四

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

国は4期連続の前年同期割れ
という厳しい状況にある。

日合協の25年度第3四半期製造数量

過去最低2500万トン割れ

減少幅も拡大、単月マイナスずらり

工場稼働率の全国平均は、
前年同期より1・1%低下し
て31・6%となり、こちらも
過去最低を更新した。ブロッ
ク別で全国平均を超えたのは、
関東(39・0%)、北陸
(42・3%)、中部(33・9
%)の3地区。北海道、東北、
近畿、中国、四国、九州は20
%台で、沖縄に至っては10
%にとどまっている。

日合協の担当者によると、
道路舗装工事に充てる予算額
が長年増えない中、原材料価
格やエネルギーコスト、人件
費、運送費などの高騰に伴っ
て、実質事業量の減少によっ
て、全国的に合材需要の低迷が続
いている。

